

問1 現代社会において、多くの企業が利益の一部を削ってまで環境保護や社会貢献活動に取り組む理由として、最も適切な説明はどれですか。

(2026年 高知県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 政府がすべての企業に対し、利益の全額を社会貢献に充てなければならないという法律を制定しているため | 2. 消費者は商品の価格や品質のみを重視しており、企業の姿勢については一切関心を持っていないため | 3. 社会からの信頼を得ることで企業の価値を高め、結果として持続的な成長や発展につながると考えられるため | 4. 労働組合との交渉において、賃金を上げる代わりに社会貢献活動を行うことが法律で義務付けられているため |
|---|--|--|--|

問2 多くの人々から資金を調達して運営される「株式会社」の仕組みについて、出資者である株主が負う責任のあり方を説明した文として、最も適切なものはどれですか。

(2016年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 会社の経営が赤字になった場合、追加で不足分の資金を納付しなければならない義務を負う。 | 2. 会社が倒産しても、出資した金額の範囲内でのみ損失を負担する「有限責任」を負う。 | 3. 会社が倒産した際、自分の全財産を投げ出してでもすべての借金を返す「無限責任」を負う。 | 4. 会社の利益が出た場合でも、その配当を受け取る権利は放棄しなければならない。 |
|---|--|---|--|

問3 仕事と私生活の調和を図り、働きながら健康で充実した生活を送ることができる状態を「ワークライフバランス」と言います。1995年から2019年にかけての労働状況の変化を示した統計において、この考え方が重要視される背景となった労働環境の変化として、最も適切なものはどれですか。

(2023年 岐阜県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------------|------------------------------|---------------------------------|----------------------------|
| 1. 非正規雇用労働者の割合が増加した。 | 2. 年功序列による賃金体系が全産業で一律に導入された。 | 3. 年間総労働時間が大幅に減少し、労働問題がすべて解決した。 | 4. 終身雇用制度が以前よりもさらに一般的になった。 |
|----------------------|------------------------------|---------------------------------|----------------------------|

問4 現代の資本主義経済において中心的な役割を果たしている「株式会社」の仕組みについて述べたものとして、最も適切なものはどれですか。

(2020年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 出資者が直接経営のすべてを担い、出資額に関わらず全員が均等に利益を分配する仕組み | 2. 資本金を細分化した株式を発行し、その購入者である株主から資金を集めて運営する仕組み | 3. 経営者がすべての負債に対して無限の責任を負い、個人の資産で返済を行う仕組み | 4. 国や地方公共団体が全額を出資し、利益の追求よりも公共の福祉を目的として運営する仕組み |
|---|--|--|---|

問5 日本の企業構成と労働環境について述べた文として、正しいものはどれですか。

(2016年 長崎県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---------------------------------|-------------------------------------|---|
| 1. 法律によって、すべての企業は従業員を定年まで雇う終身雇用が義務付けられている。 | 2. 日本の全企業数のうち、99%以上を中小企業が占めている。 | 3. 日本の全企業数のうち、過半数を資本金の大きい大企業が占めている。 | 4. 企業は家計から賃金を受け取り、その対価として労働力を提供する役割を持つ。 |
|--|---------------------------------|-------------------------------------|---|

問6 日本の企業構成において、中小企業が果たす役割と実態について説明した文として、最も適切なものはどれですか。全事業所の99パーセント以上を中小企業が占めている現状を踏まえて答えなさい。

(2019年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 事業所数は多いものの、製造業における出荷額にはほとんど貢献しておらず、経済的な重要性は低い。 | 2. 経営資源が限られているため、独自の技術開発や海外市場への進出を行う企業は存在しない。 | 3. 大多数の労働者の雇用を確保し、地域経済や日本全体の経済活動を支える重要な役割を果たしている。 | 4. 全従業員数に占める割合は大企業に比べて低いため、雇用の安定に対する影響力は限定的である。 |
|---|---|---|---|

問7 主要国の1人当たりの平均年間労働時間を比較した統計において、イギリス、ドイツ、フランスなどのヨーロッパ諸国が約1,400～1,500時間であるのに対し、日本は約1,700時間を超えています。このような国際的な傾向を踏まえ、日本で「長時間労働の是正」が求められている直接的な目的として最も適切なものはどれですか。

(2016年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|--|---|---------------------------------------|
| 1. 非正規雇用の割合を抑制し、すべての労働者を正規雇用に切り替えるため。 | 2. 賃金水準を大幅に引き上げることで、短時間の勤務でも十分な収入を得られるようにするため。 | 3. 仕事と生活の調和を図ることで、生活の質を向上させ、心身の健康を確保するため。 | 4. 労働生産性を欧米並みに高めることで、企業の国際競争力を強化するため。 |
|---------------------------------------|--|---|---------------------------------------|

問8 正規雇用と非正規雇用の間で、年齢とともに賃金格差が拡大する現状を改善するために、政府が推進している「同じ仕事内容であれば雇用形態に関わらず同一の賃金を支払うべき」という考え方を何といいますか。

(2017年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 同一労働同一賃金 | 2. 最低賃金制度 | 3. 成果主義賃金 | 4. 年功序列賃金 |
|-------------|-----------|-----------|-----------|

問9 現代社会において、長時間労働を抑制し、育児や介護、個人の趣味といった私生活と仕事を両立させることで、生活の質の向上を目指す考え方を何と呼びますか。

(2017年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------|-----------------|------------------|--------------|
| 1. 働き方改革関連法 | 2. ワーク・ライフ・バランス | 3. CSR（企業の社会的責任） | 4. フレックスタイム制 |
|-------------|-----------------|------------------|--------------|

問10 現代の国民生活において「ワーク・ライフ・バランス」を実現することが重要視されている理由について、仕事と生活の関係に着目した説明として最も適切なものはどれですか。

(2021年 宮崎県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---------------------------------------|
| 1. 仕事上の責任を果たしながら、家庭生活や個人としての時間との両立や調和を図るため。 | 2. 労働時間をできる限り延長させることで、企業の生産性と収益を最大化させるため。 | 3. 家庭生活の時間をなくし、個人のキャリア形成と業務効率のみを追求するため。 | 4. 高齢者や障害者の移動の円滑化を進め、自立した社会参加を支援するため。 |
|---|---|---|---------------------------------------|

問11 日本国憲法が保障する「生存権」の理念に基づき、労働者が人間らしい生活を営めるよう、賃金や労働時間といった労働条件の最低基準を定めた法律を選択してください。

(2022年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|------------|----------|--------------|
| 1. 労働基準法 | 2. 労働関係調整法 | 3. 労働組合法 | 4. 男女雇用機会均等法 |
|----------|------------|----------|--------------|

問12 現代の日本において、アルバイト、派遣社員、契約社員など、正規雇用の労働者とは異なる形態で働く労働者の総称として最も適切なものを選びなさい。

(2021年 和歌山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 終身雇用 | 2. 非正規雇用 | 3. 成果主義 | 4. 年功序列 |
|---------|----------|---------|---------|